

スウェーデン・マルメ市民の意識

マルメ市文化担当副市長
カリーナ・ニルソン

スウェーデン・マルメ市民の意識



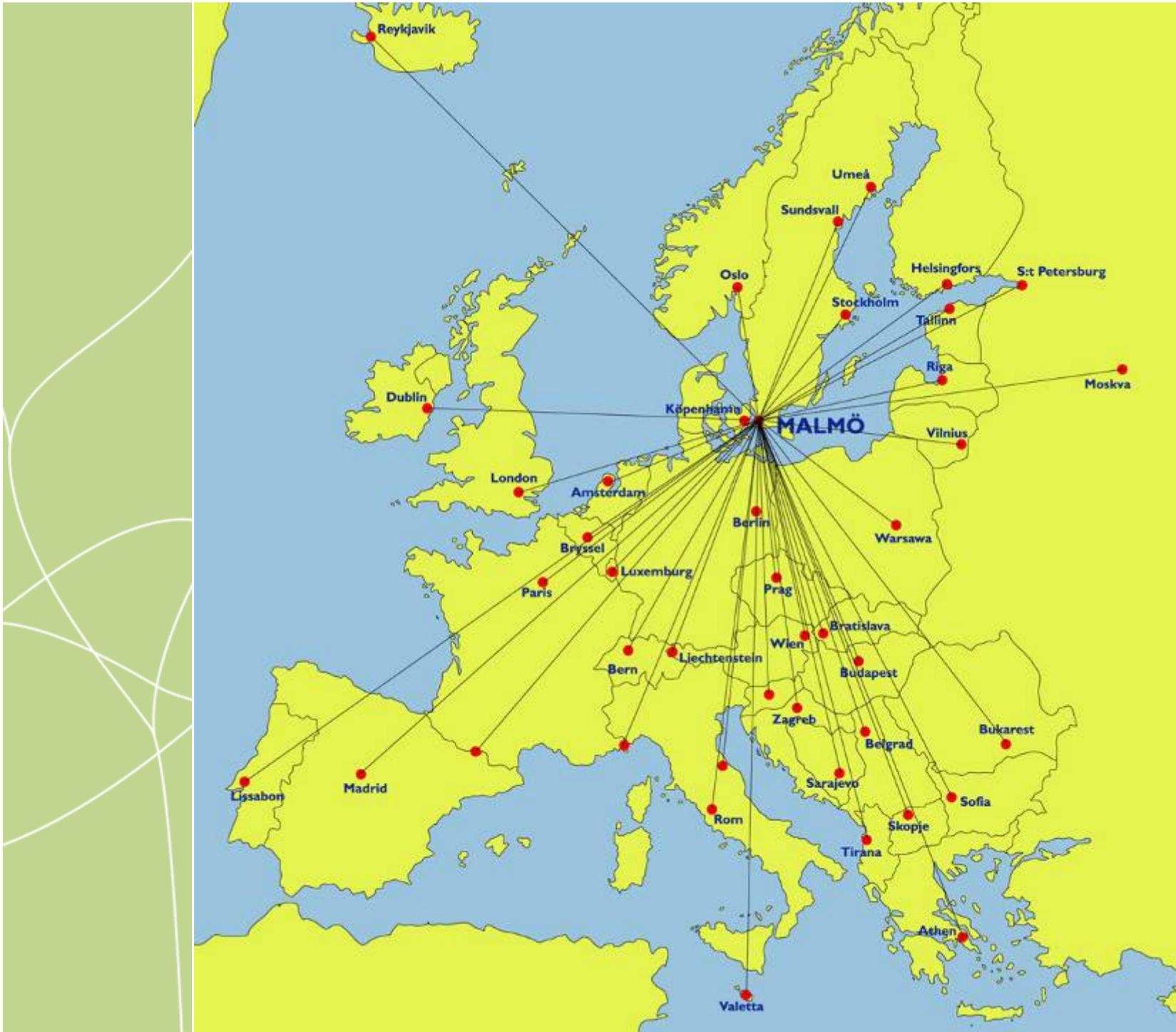
マルメ市文化担当副市長 カリーナ・ニルソン



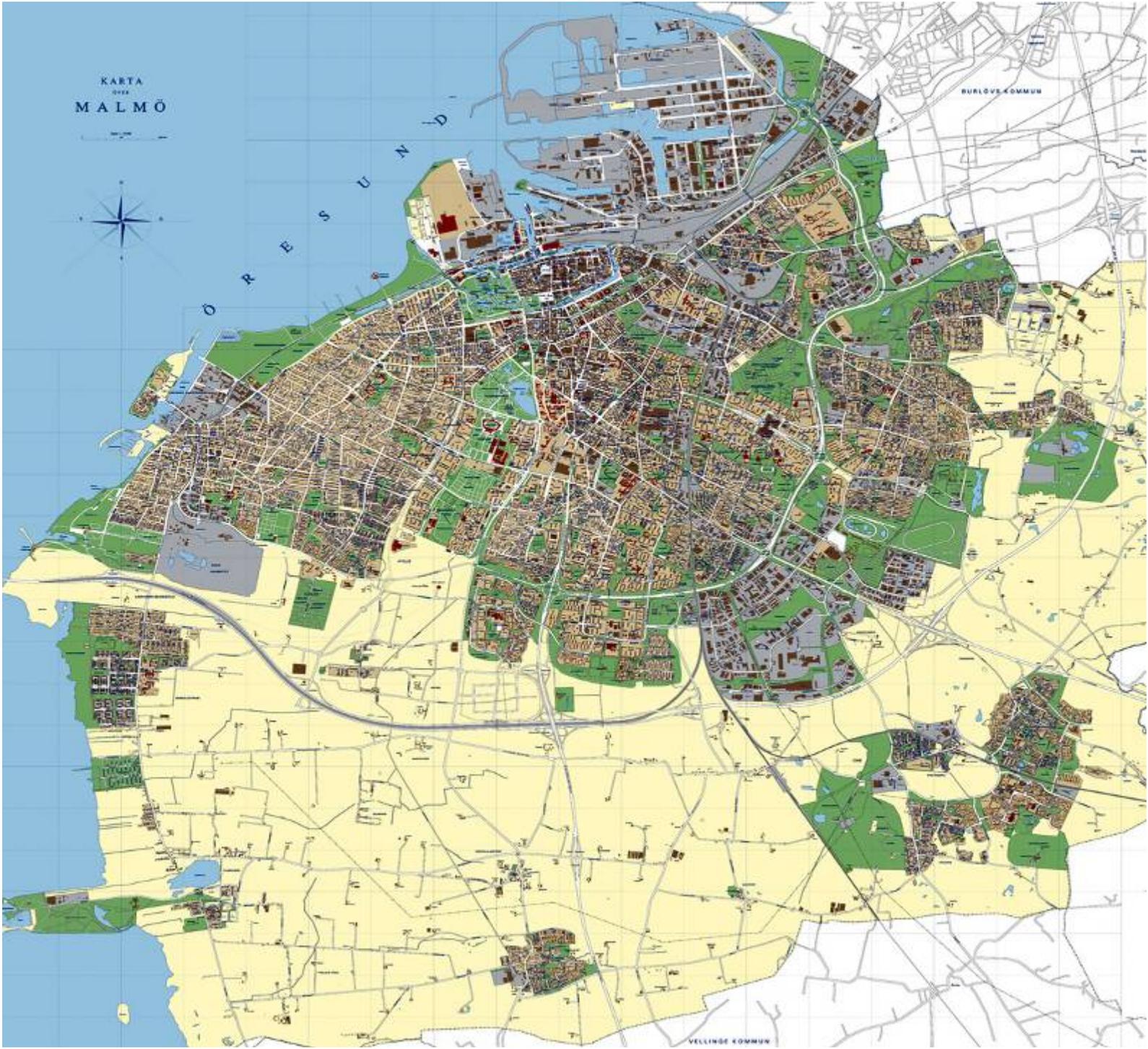
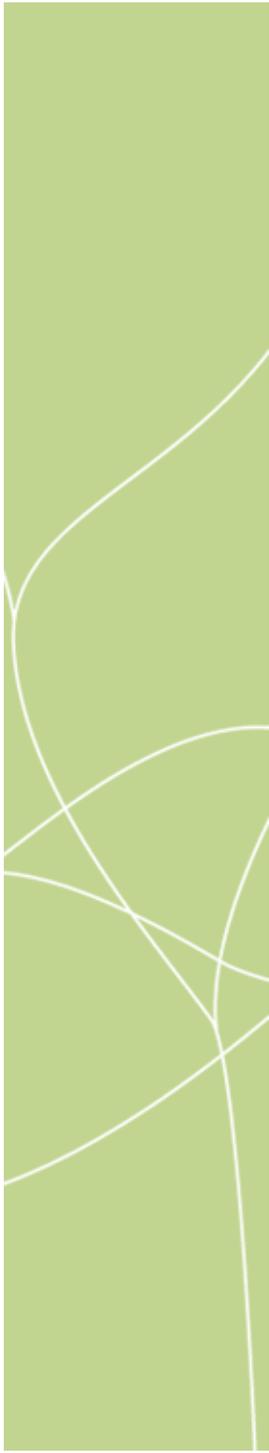
多様な出会いと可能性の町 マルメヘようこそ



- 地域発展の中心地
- 人口 280,000 人
- 人口が22年連続増加
- 人口の28%が国外生まれ
- 国籍数 174
- 若年人口: 35歳未満が47%

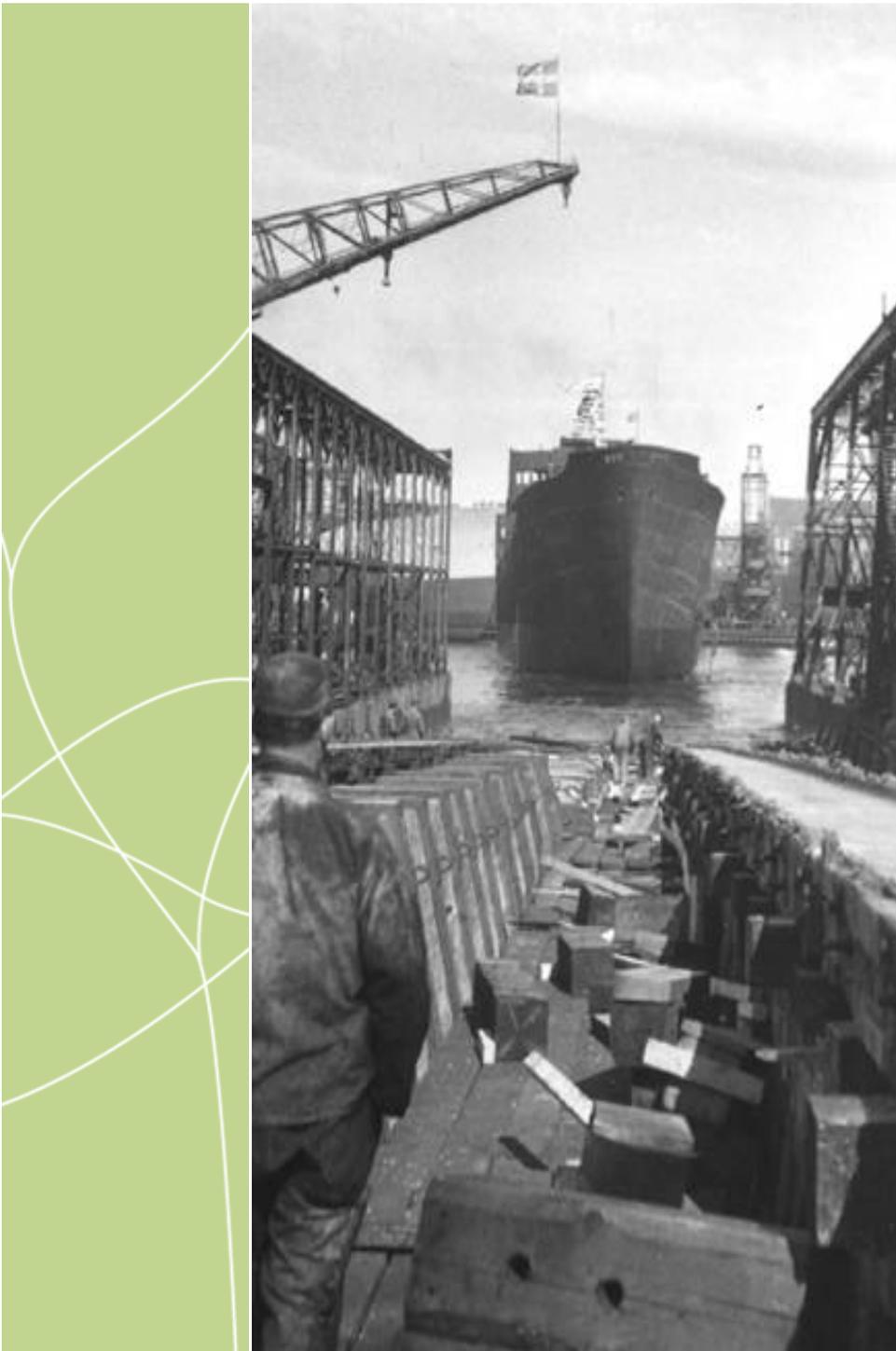


Malmö stad



マルメ --- 魅力と持続可能性を備えた都市





マルメ市の変遷

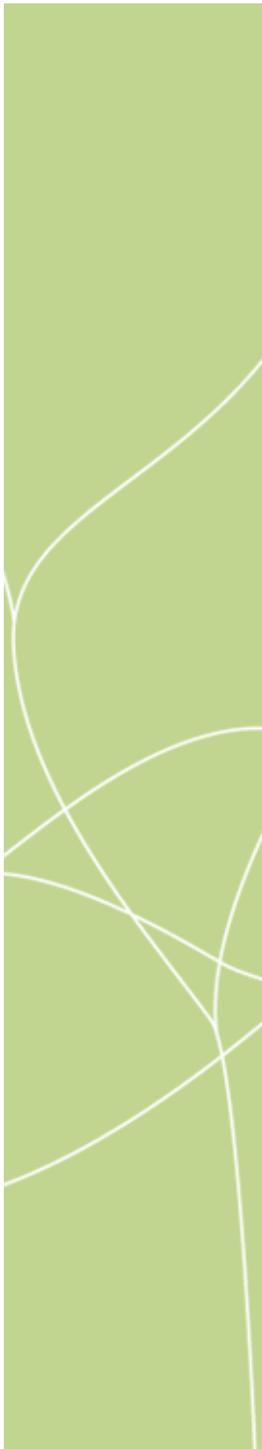
- 1275** 漁村Malmhaugaという名で初めて呼ばれる
- 1437** ポメラニア公エーリクより市の紋章を拝領
- 1500** 5,000人の住民を擁するデンマーク王国の一大都市として繁栄
- 1658** スウェーデン領に
- 1870** ウェスタンハーバーにコクムス社設立
- 1915** 人口が100,000人を超える
- 1952** 人口が200,000人を超える
- 1998** マルメ大学創立
- 2000** オアスンリンク開通
- 2001** ヨーロッパ住宅博覧会開催
- 2007** グリスト(Grist)により、持続可能性の高い都市世界第4位に選ばれる



工業の町から知識の町へ

- 1980年代後半の3年間に30,000人が失業
- マルメ大学
- ウェスタンハーバー
- オアスンリンクの整備





マルメ市のアジェンダ21

- 環境行動計画「ローカルアジェンダ21」
- 従業員教育：脅威、可能性、行動！
- 住民参画



エコタウン化プロジェクト Ekostaden Augustenborg

- 1950年代に建設された地域
- 1990年代に社会および環境面の問題が発生
- 住民と共に地域を再計画・再生
- 計画段階から
利害関係者と
住民も参加
- 部門を越えた
プロジェクト



- 地元の間人が発案した
地域内の開放型雨水管理
システム
- 屋上緑化

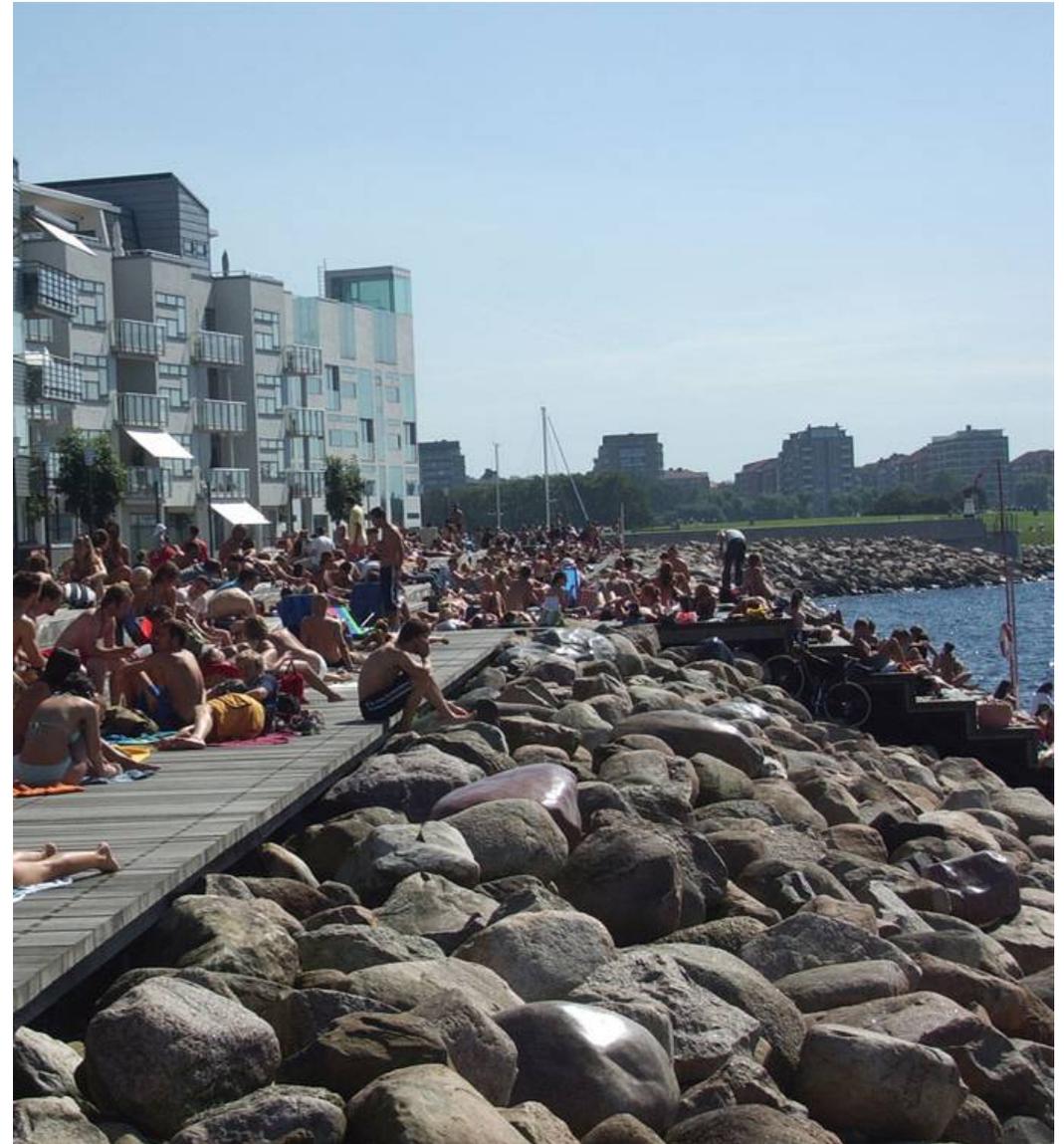




- リサイクル施設と分別収集により
廃棄物を再生利用
バイオガスを生成
- 太陽熱パネルと太陽光発電装置
- 住民参加
- 地元の学校との連携

ウェスタンハーバーとBo01地区

- かつての工業地域が持続可能な市街地に
- フォーカスグループ
- 住民との環境コミュニケーションのテーマ
- リサイクルシステム
- 環境問題をテーマとしたインターネットテレビ番組
- 地域のモビリティマネジメント事務局



環境クワイア（聖歌隊）

- 道路・公園局と環境局との共同プロジェクト
- 従来の曲に新たな詞を付け、街頭や駅で歌唱
- バイオガス、バス、カープール、自転車を活用する持続可能な交通プロジェクトを称賛
- CIVITAS SMILEプロジェクトの一環





ご清聴ありがとうございました。

マルメ市文化担当副市長 カリーナ・ニルソン carina.nilsson.ks@malmo.se
www.malmo.se/sustainablecity

